

「日本で最も美しい村」連合九州ブロック広報リレー

日本三大秘境のひとつ、宮崎県椎葉村。豊かな自然と清流が広がるこの地は、溪流釣りの名所として知られています。今回は、3月1日に解禁となったヤマメ釣りについてお届けしたいと思います。

椎葉村の耳川水系では、一生を河川で過ごす陸封型のサクラマス（通称ヤマメ）が多く生息しています。その中でも50cm以上のサイズのものを「平家マス」と名付け、その存在は伝説級となっています。そんなロマンを追い求めて、3月の解禁日には村外より多くの釣り人たちが訪れます。

耳川水系の源流に位置する「尾前溪谷」は、九州山地の屋根といわれる脊梁山地の国見岳（1739m）五勇山（1662m）向坂山（1684m）の麓にあり、豊富な水量に恵まれた溪流で、ヤマメの生息地としては九州随一です。この溪谷では、鮮やかな新緑が輝く春から、真っ赤に染まる秋の紅葉まで、四季折々の美しい景色が広がります。清流の音色を耳にしながらヤマメ釣りを楽しみ、四季それぞれの彩りに触れ心を癒すセラピーに埋没できる溪谷です。

遊漁期間は9月30日までとなっていますので、「伝説」と「癒し」を求めて椎葉村まで訪れてみませんか？

